

# 令和4年度事業報告

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

## I 法人の概要

### 1 設立年月日

昭和44年 5月14日 社団法人栃木県緑化推進委員会設立  
平成23年12月 1日 社団法人とちぎ環境・みどり推進機構として組織改編・名称変更  
平成24年 4月 1日 公益社団法人に移行

### 2 定款に定める目的

この法人は、緑化の推進、森林整備、環境保全等に関する事業を行い、緑豊かで良好な環境の県土づくりに寄与すること及び国際貢献を目的とする。

### 3 定款に定める事業内容

- ① 緑化の推進及び緑の募金に関すること
- ② 公益的機能の維持増進のための森林整備に関すること
- ③ 緑化及び森林づくり並びに環境保全に関する団体の育成及び活動の推進に関すること
- ④ 林業労働力の確保の促進に関すること
- ⑤ 環境保全並びに生物多様性及び自然環境の保全に関すること
- ⑥ 森林及び環境に関する普及啓発に関すること
- ⑦ その他この法人の目的を達成するために必要な事業

### 4 会員の状況

(令和5年3月31日現在)

種 類	当 期 末	前期末比較増減	増 減 内 訳
正 会 員	92 名		法人2社入会、2社退会
賛 助 会 員	14 名		
計	106 名		

### 5 主たる事務所・支部の状況

主たる事務所：栃木県宇都宮市竹林町1030番地2  
支部：なし

## 6 役員等に関する事項

(令和5年3月31日現在)

役員区分	氏名	常勤・非常勤の別	団体名・職名等
理事長	増 渕 充	常 勤	学識経験者
副理事長	江 連 比出市	非常勤	栃木県森林組合連合会代表理事会長
専務理事	菊 地 眞 一	常 勤	学識経験者
理 事	浅 野 正 富	非常勤	小山市長
理 事	平 山 幸 宏	非常勤	那須町長
理 事	東 泉 清 壽	非常勤	栃木県木材業協同組合連合会理事長
理 事	篠 原 英 男	非常勤	栃木県山林種苗緑化樹協同組合理事長
理 事	齋 藤 正	非常勤	栃木県林業振興協会長
理 事	渡 邊 勇 雄	非常勤	栃木県建設産業団体連合会長
理 事	岸 本 卓 也	非常勤	(株)下野新聞社代表取締役会長
理 事	菊 池 康 雄	非常勤	(株)栃木銀行相談役
理 事	大久保 達 弘	非常勤	学識経験者
監 事	川 嶋 健 市	非常勤	(株)北研相談役
監 事	五十嵐 一 彦	非常勤	(公財)とちぎ建設技術センター専務理事

## 7 職員に関する事項

区 分	職 員 数	前期末職員数
	R4.4.1～R5.3.31	
男 子	11名	11名
女 子	5名	5名
合 計	16名	16名

(うち1名は役員兼務)

## 8 許認可に関する事項

- ・令和4年12月1日付で、厚生労働大臣から、職業安定法（昭和22年法律第141号）第33条第1項の規定に基づく許可を受ける。
- ・令和5年3月27日付で、栃木県知事から、公益社団法人及び公益財団法人の認定に関する法律（平成18年法律第49号）第11条第1項の規定に基づく、変更の認定を受ける。

## II 事業実績

本県の有する良好な環境の保全と緑豊かな県土づくりを進めるため、また地球温暖化の防止などの国際貢献や森林整備に不可欠な労働力の確保に寄与するため、① 緑化事業の推進、② 県民協働による森づくりの推進、③ 環境学習を始めとする環境への取組の推進及び④ 林業労働力確保支援センター事業に取り組んだ。

### 1 緑化事業の推進

県民共有の財産である森林を守り育て、森林を大切にすることへの県民の理解の促進を図るため、緑づくりの普及啓発や緑の募金、次代を担う青少年の育成などの事業を実施した。

#### (1) 緑づくり普及啓発事業

緑化活動を効果的に展開するため、緑づくりの必要性等を広く県民に周知し、緑化思想の普及と意識の高揚を図った。

##### ① 普及啓発事業

国土緑化運動ポスター等の配布のほか、新聞、ラジオ等を活用した広報活動、みどりの功労者の選定・表彰（1団体）等の事業を実施した。

##### ② 県等と連携した緑化推進啓発活動の実施

地域でみどりのおもてなし事業を県等と協力し、県内3カ所（芳賀町、野木町、高根沢町）で苗木の植樹や配布を行った。

##### ③ 令和5年用国土緑化運動・育樹運動ポスター原画・標語コンクールへの推薦

緑化運動等の意識の啓発を図るため、国土緑化運動・育樹運動ポスター原画及び標語を県内の学校及び一般県民から募集し、優秀作品を国土緑化推進機構に推薦した。

・推薦数	ポスター原画	11点	(応募数69点)
	標語	10点	(応募数23点)

##### ④ グリーンアドバイザー活動事業

グリーンアドバイザー2名を配置し、各種緑化事業の普及広報及び県民からの緑化相談などをおし、地域における緑化の推進を図った。

・活動日数 384日

#### (2) 緑の募金事業

緑の募金への協力を広く県民に呼びかけ、緑の大切さの周知及び緑化意識の高揚を図るとともに、緑の募金を活用した森林の整備や緑化の推進のための事業を実施した。

##### ① 緑の募金普及推進事業

春秋の緑化月間を主体に、ダイレクトメールによる周知や苗木配布会の開催、緑の羽根・バッジ等の募金グッズの配布、テレビ・ラジオ放送などを行った。また、マロニエメイツの活動を通じ、緑化の推進や緑の募金に関する普及啓発を行った。

・苗木配布会の開催 33会場、5,955本

##### ② とちぎ緑づくり推進事業

学校における緑化活動資材の購入、市町緑化推進委員会における樹木の植栽や緑の普及啓発等の活動に対し助成を行った。

・小・中・高等・特別支援学校	141件
・市町緑化推進委員会	16件

##### ③ 緑のネットワーク事業

社会福祉施設、幼児保育施設等が行う記念植樹に対して1団体に助成を行った。

- ④ 広域緑化推進事業  
国土緑化推進機構が行った全国的な見地からモデルとなる森林整備や緑化事業及び国際協力としての緑化活動に対し支援を行った。
- (3) ゴルファー等による緑化推進協力事業  
ゴルフ緑化促進会からの助成金を活用し、緑豊かな住みよい県土づくりを進めるため、4公共施設で緑化事業を実施した。  
・樹勢回復4本、被圧木の伐採除去1箇所
- (4) とちぎ緑の基金事業  
とちぎ緑の基金の運用益を活用し、名木・古木等の保全事業を実施した。
- ① 名木・古木樹勢回復事業  
県・市町指定天然記念物である名木・古木の樹勢回復に対し、樹木の保護団体等に対し助成を行った。  
・鹿沼市（成就院のしだれあかしで）、真岡市（東大島のアメリカキササゲ）、（専修寺御殿のケヤキ親樹、根上がりのケヤキ子樹）、大田原市（西行桜）、那須塩原市（木の俣地蔵のかつら）、那須町（遊行柳）、那珂川町（戸隠神社のいちょう）
- ② 名木・古木松くい虫防除事業  
地域のシンボルとなっているマツに対し、松くい虫防除薬剤の散布を行った。  
・単木散布106本、林分散布1.23ha
- (5) 学びと体験の学校緑化活動推進事業  
特色ある緑化活動・森林環境教育活動を行う15校に助成し、活動支援を行った。
- (6) 緑の少年団育成事業  
次代を担う子どもたちが緑の大切さの理解を深めるため、栃木県緑の少年団連盟の活動に対し支援を行った。  
・緑の少年団数：179団 団員数：33,704人（令和5年3月31日現在）

## 2 県民協働による森づくりの推進

森づくりに関する情報の提供や緑の大切さの普及啓発等により、県民協働による森づくりの推進を図った。

### (1) 森づくり情報等収集・提供事業

森林・林業に関する情報を収集・発信するとともに、森づくり団体と森づくりサポーターとのマッチングを図り、森林ボランティア等による森づくり活動を推進した。

#### ① 県民協働による森づくりの支援

森づくり活動団体等の活動情報を収集し、情報誌等で発信するとともに、森づくりサポーターとのマッチングを行った。また、森づくりに必要な機材等の貸出を行った。

- ・情報誌「とちぎ森づくりレポート」の発行：2回
- ・森づくりPRのぼり旗及び機材の貸出：9件

### (2) 森林の保全・整備に関する普及啓発事業

安全な県土づくりのための治山事業や森林の整備に不可欠な林道事業等に関する県民の理解促進のため、広報宣伝、体験教室、功労者表彰及び優良工事等の全国への推薦を実施した。

- ① 広報宣伝  
治山・林道等、森林の保全整備に関する広報誌の配布等を行った。
- ② 木と自然の体験教室  
県民を対象に、親子木工教室を通して木に親しみ、グリーンアドバイザーと森林観察をしながら森林・林業に関する理解促進を図る「木と自然の体験教室」を開催した。
  - ・開催日：令和4年10月8日（土） 場所：とちぎわんぱく公園（壬生町）
  - ・参加者数：86名
- ③ 表彰・コンクール  
治山・林道及び自然公園等施設事業に関する功労者の表彰並びに優良工事の審査を行い全国表彰への推薦を行った。
  - ・功労者表彰：3名
  - ・民有林治山工事コンクール入賞：1社
  - ・民有林林道工事コンクール入賞：1社
- ④ 山地防災講習会  
山地防災推進員等を対象に、山地防災についての知識習得のための講習会、及び小学生を対象に、山地防災に関する基礎知識を習得し、防災意識の普及啓発のため、山地防災講習会を開催した。
  - ・山地防災推進員等講習会 開催回数：2回 参加者数32名
  - ・小学生山地防災講習会開催：12校 参加者数447名
- ⑤ 森林整備研修会  
森林経営管理制度について、市町職員が実務を行う上で必要な知識習得のための研修会を開催した。
  - ・研修会：4回（制度の概要や具体的運用、現地視察）

### (3) 森林・山村多面的機能発揮対策事業

林野庁から活動組織向けの交付金の交付を受け、県内各地の里山林等の整備を行っている団体等の活動を審査し、交付金を交付した。また、その団体に対し必要な指導・検査を行った。

- ・交付金を交付した活動組織数：53団体
- ・整備された森林面積：590ha

### (4) 森林整備支援事業

適切な経営管理が行われていない森林について、森林経営管理制度に基づき、市町で実施した意向調査の結果等を受けて、地域の実情を踏まえた経営管理権集積計画の作成等の支援を行った。

- ・集積計画の作成等支援：約80ha（さくら市、那須烏山市、益子町、茂木町、市貝町、那須町、那珂川町）

## 3 環境学習を始めとする環境への取組の推進

本県の豊かな自然環境及び森林の持つ多面的機能への認識を深めるため、森林とのふれあいを始めとする、森林環境学習や環境保全活動の取組を実施した。

### (1) 森林環境等保全事業

県民に対し、森林のもつ重要性に対する認識を深めるため、森づくりに関する体験講座の開催や情報発信を行った。

- ① 森林ボランティア講座

里山林整備のための知識、技術に関する講座や体験する機会を提供し、里山林整備等の森づくり活動の人材を育成するため、とちぎ里山塾を開催した。

・里山塾：開講6回、受講者数35名

② 情報交換、交流会

魅力あふれる里山林を健全な姿で次世代へ引き継いでいくため、若い世代に里山の循環利用への参加を促し、森づくりに関わる人材を育てるための取組について講演を行うとともに、県内で積極的に活動している団体の取り組み事例について発表を行った。

・とちぎ地域・森づくりフォーラム開催（栃木県庁）：1回、受講者数56名

#### 4 林業労働力確保支援センター事業

森林の循環利用を促進し、持続可能な森林経営を図るための担い手である林業労働力の確保・育成を行うため、林業労働力確保支援センターにおいて、森林施業技術習得への支援、新規就業者確保のための林業体験の開催や林業魅力情報の配信、オンライン等就業相談、現場技術力・指導力の高い人材の育成などを実施した。

(1) 森林施業技術習得の支援

森林・林業に関する幅広い知識と専門的知識・技術等を習得するための林業カレッジ研修等を開催するとともに、研修生等の賃金の一部を事業体に対し助成した。

① 林業カレッジ研修事業

将来作業現場で中核となる林業従事者を対象に、適正な森林施業に必要な基本的な知識・技術の習得を図るとともに、作業効率の向上や安全作業の確保のための高性能林業機械のオペレーター等の技術習得や各種資格取得を行う林業カレッジ研修を開催した。

・研修修了者：11名

・研修期間：令和4年5月6日～令和5年2月1日（69日間）

② 林業カレッジ研修等促進事業

林業カレッジ研修生及びワーカーズキャリア・チャレンジ研修生の研修受講中の賃金の一部を事業体に対し助成した。

③ 現場指導者養成事業

中堅林業従事者を対象に、伐木作業の技術研修を通して、後輩に対する指導方法を習得するための研修を実施した。

・研修受講者：3名、研修日数：8日間

(2) 担い手確保・育成

新規就業希望者への林業体験等の実施、高校生等に対する就業セミナー等を開催した。

① 緑の雇用支援事業

林業就業希望者を対象に林業体験を実施するとともに、林業就業に関する情報の提供等を行った。

・林業体験（下刈、グラップル・フォワーダの操作体験、ドローンの実演等）

・参加者：14名

② 林業・木材産業次世代育成推進事業

高等学校等を訪問し、森林・林業の知識、林業就業に関する情報提供等を実施した。

・林業魅力PR就業促進説明会（実施校：10校、参加者数：約450名）

③ 栃木県林業大学校（仮称）開講準備事業

令和6年4月開校に向け、林業を職業と志す若者層に入校を促進するため、情報発信サイトを管理、運営するとともに、SNSを発信した。また、高校生等に林業大学校を知ってもらうためのPR用ポスター等を作成した。

④ 林業・木材産業就業拡大支援事業

UIJ ターン者を主なターゲットとして、林業の魅力を広く発信し林業就業者を確保するため、オンライン等就業相談を実施した。

- ・オンライン就業相談（相談者数：21名、内訳：県内13名、県外8名）

(3) 雇用環境改善

認定林業事業体等に対する雇用環境改善のための指導・助言や、林業経営者を育成するための専門家による実践的講座の開催や現場の経営分析・改善を実施した。

① 認定事業体等への指導・助言

作業現場や雇用条件等を改善し合理的な雇用環境を確保するため、認定林業事業体等に対する相談・指導・助言及び雇用促進のための調査を行った。

- ・指導等事業体数：36社

② 林業経営者育成事業

生産性や収益性を向上し、就業環境を含めた現場の改善を図るため、経営者育成講座の開催や中核的な事業体に対する現場の経営分析と改善を行った。

- ・経営者育成講座：1回（参加者44名）
- ・事業体の経営分析・改善：1社

(事業の付属明細書)

1 会議

年月日	事項
4. 4. 15	林務関係団体長会議、林業まつり実行委員会（栃木県庁）
5. 27/6. 1	とちぎ環境・みどり推進機構監査（宇都宮市 河内庁舎別館）
6. 10	とちぎ環境・みどり推進機構第1回理事会（宇都宮市 河内庁舎別館）
6. 29	とちぎ環境・みどり推進機構令和4年度定時総会（宇都宮市 河内庁舎）
7. 5	栃木県林業大学校（仮称）設置検討会議（栃木県庁）
7. 6	とちぎの元気な森づくり県民会議総会（書面）
7. 7-8	関東甲静地区治山林道協会連絡協議会総会・研修会（宇都宮市）
7. 29	栃木県緑の少年団連盟総会（書面）
8. 29	全国緑化推進委員会連絡協議会総会（オンライン）
8. 29	全国緑の少年団連盟総会（オンライン）
8. 30	国土緑化推進機構総会（東京都）
9. 8	とちぎ環境・みどり推進機構第2回理事会（宇都宮市 河内庁舎別館）
9. 14	日本治山治水協会総会（東京都）
10. 13-14	全国治山林道協会会長会議（山梨県）
10. 26	普及啓発活動流域調整検討会（千葉県）
11. 2	県民の日実行委員会（栃木県庁）
11. 16	日本林道協会理事会、総会、表彰式（東京都）
12. 14	全国緑化推進委員会連絡協議会全体会議（オンライン）
12. 20	栃木県林業大学校（仮称）設置検討会議（栃木県庁）
5. 1. 18	全国治山林道協会会長会議、日本治山治水協会理事会（東京都）
1. 30	とちぎ環境・みどり推進機構第3回理事会（宇都宮市 河内庁舎別館）
2. 15	緑の募金運営協議会（書面）
3. 10	とちぎ環境・みどり推進機構第4回理事会（書面）

3. 15	栃木県林業大学校設置検討会議（栃木県庁）
3. 27	とちぎ環境・みどり推進機構令和4年度臨時総会（宇都宮市 河内庁舎）

## 2 行事等

年月日	事 項
4. 4. 7	マロニエメイツ任命式（栃木県議会議長室）
5. 6	林業カレッジ開講式（宇都宮市）
6. 4-5	全国植樹祭（滋賀県）
6. 15	公募事業等審査会（宇都宮市 河内庁舎）
6. 20	森林経営管理制度研修会（栃木県庁）
7. 27	森林経営管理制度研修会（那須烏山市）
8. 8	森林の保全・整備事業等功労者等選考委員会（宇都宮市 河内庁舎別館）
8. 23	関東甲静地区治山林道協会連絡協議会要望活動（東京都）
8. 29	とちぎ里山塾開講式（栃木市）
10. 8	木と自然の体験教室（壬生町 とちぎわんぱく公園）
11. 4	森の教室（茂木町）
11. 12-13	全国育樹祭（大分県）
11. 16	治山・林道のつどい、全国治山・林道コンクール表彰式（東京都）
11. 18	森林経営管理制度研修会（宇都宮市 自治会館）
11. 29	公募事業等審査会（宇都宮市 河内庁舎別館）
12. 5	みどりの功労者選考委員会（書面）
12. 15	とちぎ里山塾閉講式（市貝町 多目的ホール）
12. 22	とちぎ地域・森づくりフォーラム（栃木県庁）
5. 1. 15	栃木県誕生150年記念苗木配布会（宇都宮市）
1. 23	公募事業等審査会（書面）
1. 24	森林経営管理制度研修会（宇都宮市）
2. 1	林業カレッジ閉講式
2. 26	マロニエメイツ審査会（宇都宮市 ホテル東日本）

## 3 令和4年度栃木県みどりの功労者表彰者

表 彰 区 分	受 賞 者 名	市 町 名
栃木県知事表彰	エルマー学童クラブ	足利市

## 4 令和4年度森林の保全・整備事業等功労者表彰者

表 彰 区 分	受 賞 者 名	所 属	市 町 名
栃木県知事表彰	斉藤 章二	小池工業（株）	日光市
栃木県環境森林部長表彰	関谷 秀洋	マルホ建設（株）	大田原市
とちぎ環境・みどり推進機構 会長表彰	石田 克敏	（株）野澤実業	宇都宮市



5 令和4年度治山・林道コンクール

表彰区分	受賞者名	箇所・路線名	中央コンクール名
(一社) 日本治山治水協会会長賞	井戸産業(株)	鹿沼市 「加戸沢」	第38回民有林治山工事コンクール
日本林道協会会長賞	(有)熊田工業	那須塩原市 「曾倉線」	第38回民有林林道工事コンクール